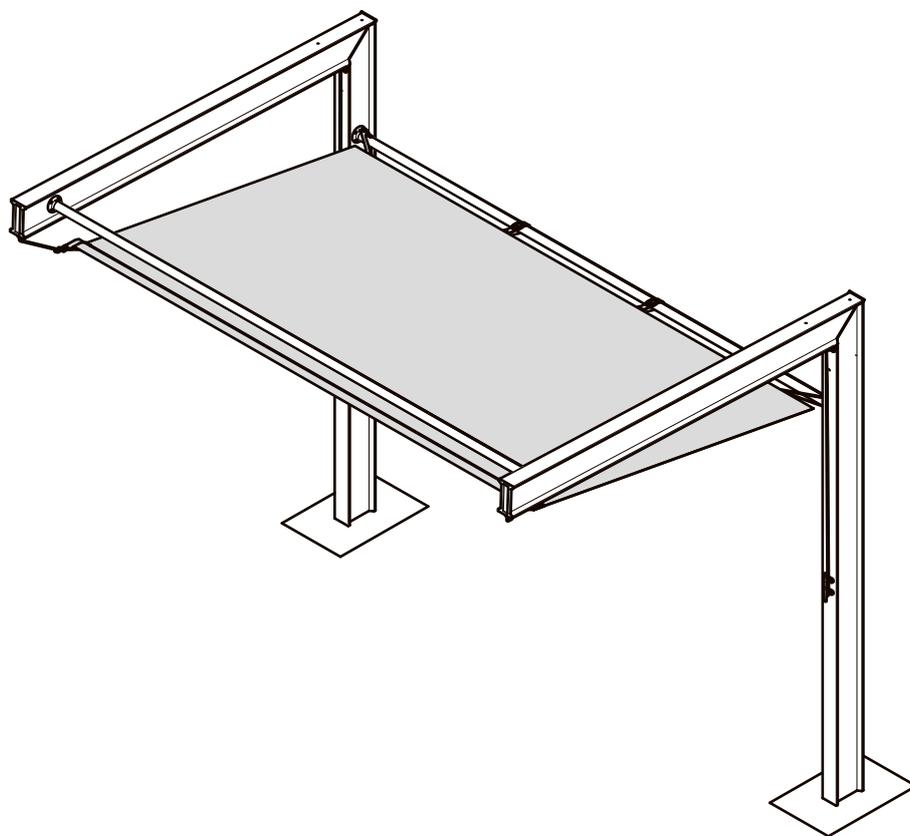


キャンバススクエア

取扱い説明書



ご使用にあたって

この説明書では、お施主さまが商品を安全に正しくご使用いただくための取扱い方法やお手入れ方法などの重要な内容を記載しております。

ご留意いただくとともに、大切に保管してください。

目次

■重要なお知らせ……………	1	●キャンバス(布)を張る前に……………	5
■警告用語の種類と意味……………	1	●キャンバス(布)を張り方……………	5
■安全のために特に注意していただきたいこと……………	2	■お手入れ方法……………	6
注意……………	2	●商品の点検……………	6
お願い……………	2	●商品のお手入れ……………	6
■操作方法……………	3~5	●仕様……………	6
●キャンバス(布)を閉じる前に……………	3	■商品保証について……………	7
●キャンバス(布)を閉じ方……………	3・4		

重要なお知らせ

ご使用の前に……………

●安全のために、必ずお守りください。

「キャンバススクエア」のご使用およびお手入れを行う場合は、必ずこの取扱い説明書にしがってください。

なお、この取扱い説明書にしがわらず、乱用又は誤用によって、ケガおよび損害が発生した場合は、当社およびその販売会社に責任はないものといたします。

- 1.この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。
したがって、「キャンバススクエア」のご使用およびお手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
- 2.この取扱い説明書は著作権を有し、その権利は留保されています。
- 3.商品のお問い合わせについては、下記の窓口までご連絡ください。

問合わせ事項	連絡先	TEL
商品全般	お客さま相談センター	☎0120-126-001
修理のご依頼	LIXIL修理受付センター	☎0120-413-433

警告用語の種類と意味

※この章では、「キャンバススクエア」を使用する場合に守るべき安全事項を説明しています。

●この取扱い説明書では、危険度の高さ（又は事故の大きさ）にしがって、次の2段階に分類しています。以下の警告用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容（指示）にしがってください。

警告用語	意味
	取扱いを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
お 願 い	特に注意を促したり強調したい情報で、指示にしがわないと機器の損傷・故障などにつながる場合があります。

安全のため特に注意していただきたいこと

(安全のため、必ずお守りください)

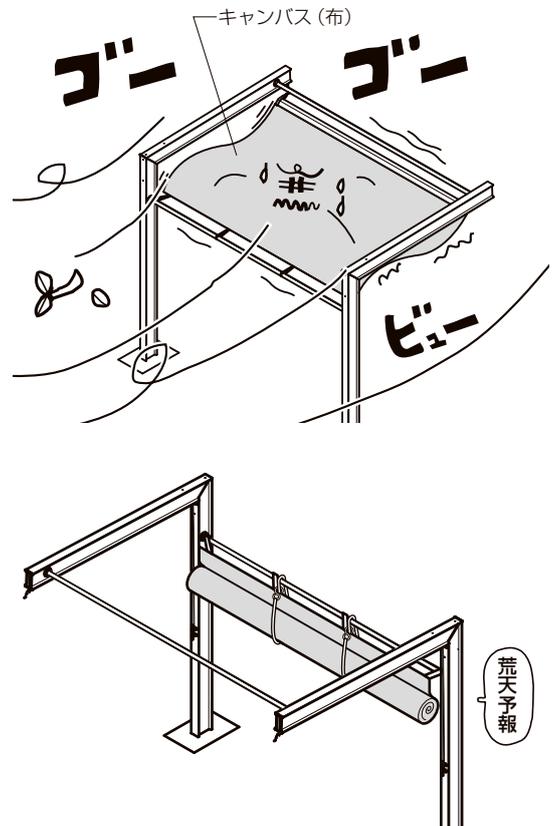
⚠ 注 意

- 安全操作のため、強風になる前(風速10m/秒以下)に、キャンバス(布)を巻取ってください。風にあおられるおそれがあります。
- 破損防止のため、強風(風速20m/秒以上)、豪雨、積雪が予想される場合は、事前(風速10m/秒以下)にキャンバス(布)を巻取っておいてください。

■地上における風速の目安

風圧(m/秒)	現象
8	葉のある低木がゆれはじめる。池や沼の水面に波頭が立つ。
10	大枝が動く。電線が鳴る。かさがさしにくい。
14	樹木全体がゆれる。風に向っては歩きにくい。
20	台風、人家にわずかの損害がおこる。(瓦が飛ぶ)

※突風の目安ではありません。



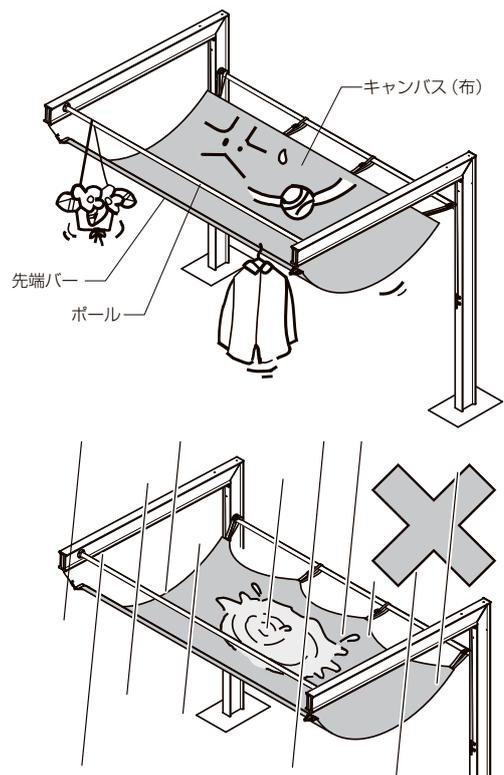
お願い

※ポールや先端バー、キャンバス(布)にもものをぶら下げたり荷重をかけたりしないでください。落下・破損のおそれがあります。

※キャンバスを折り曲げた状態で強く押しつけないでください。折りじわの原因となります。

※降雨時、キャンバス(布)はたるみなく張ってください。多量の水がたまると製品が落下するおそれがあります。

※製品に水がたまっただまの状態で操作すると、一度に多量の水が流出します。通行人や周辺にかからないようゆっくり操作してください。

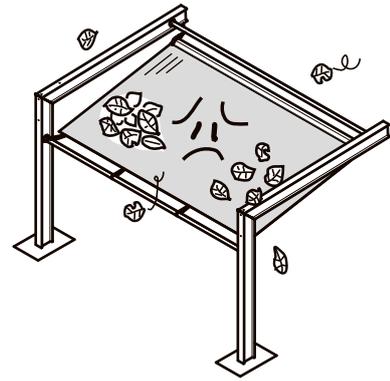


操作方法

※キャンパス(布)の開閉操作方法を説明します。

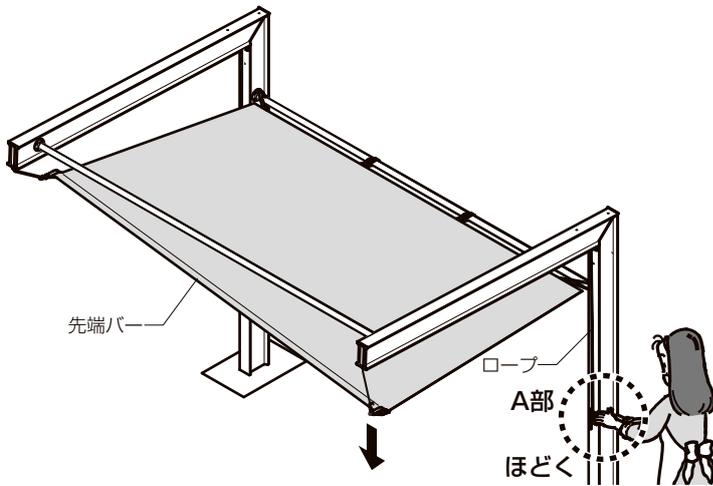
キャンパス(布)を閉じる前に…

※雪や落ち葉などがキャンパス(布)の上に積もってしまった場合は、必ず取除いてから巻取ってください。カビの発生や汚れの原因になります。

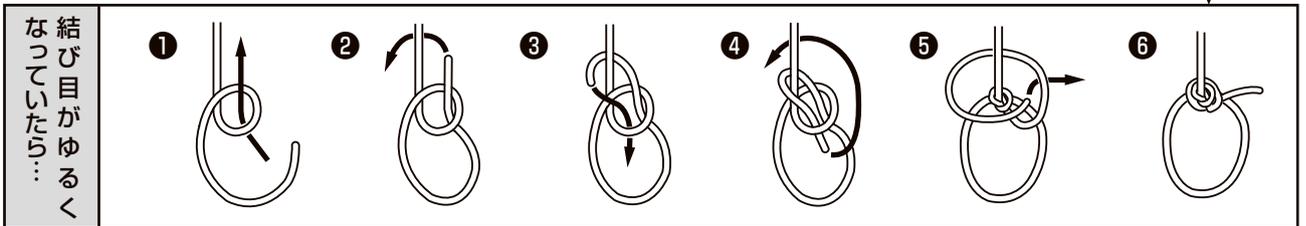
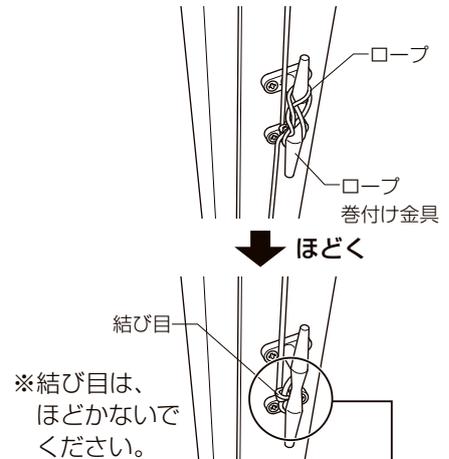


キャンパス(布)の閉じ方

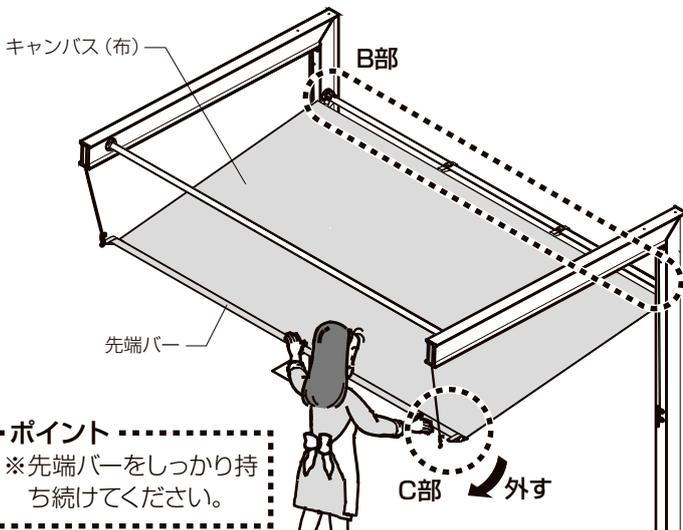
①ロープ巻付け金具に巻いてあるロープをほどきます。
※このとき、ロープをゆるめると先端バーが下降します。



■A部詳細図

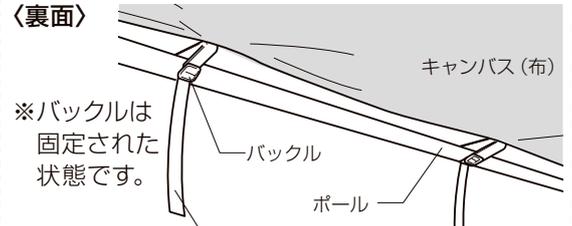


②先端バーを持ったまま、Dリングからロープフックを外します。

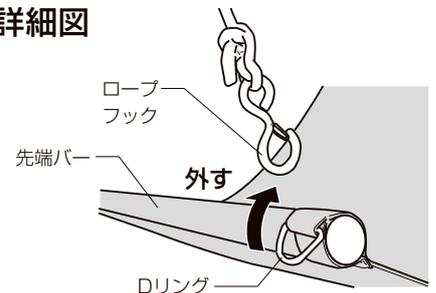


ポイント
※先端バーをしっかり持ち続けてください。

■B部詳細図

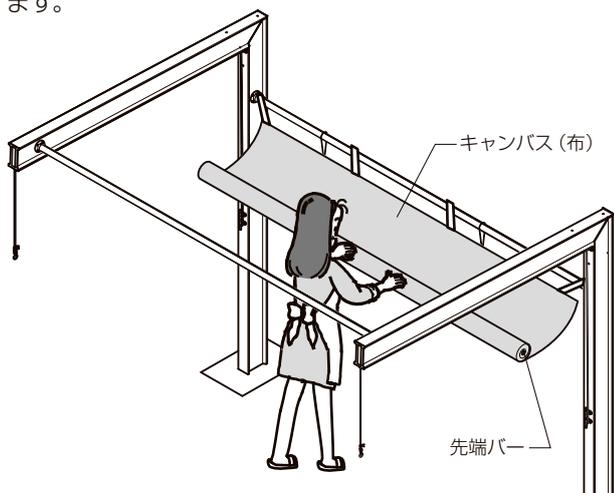


■C部詳細図

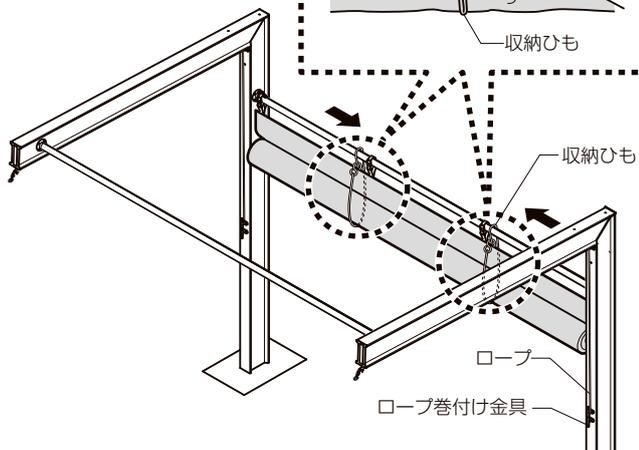
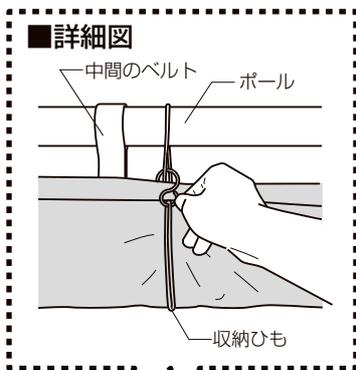


【強風、豪雨、積雪が予想される場合】

③雪や落ち葉を落とし、先端バーからキャンバス(布)を巻きます。



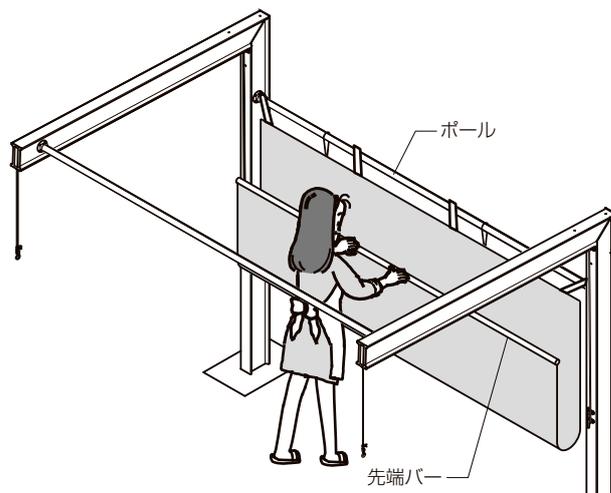
④収納ひもを中間のベルトまで寄せて、巻いたキャンバス(布)を吊り下げます。



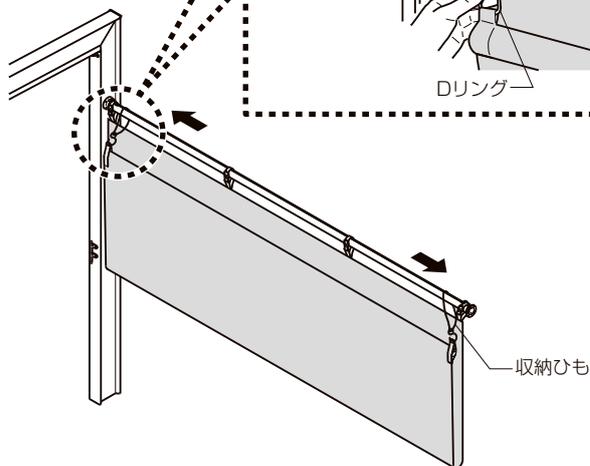
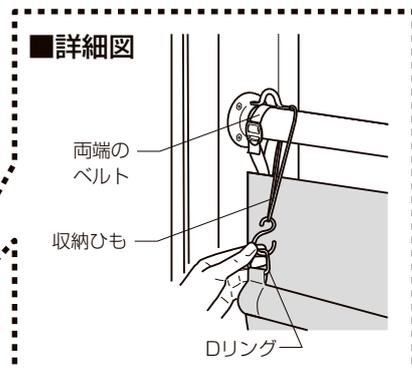
⑤ロープは、ロープ巻付け金具に結びます。

【風が強くない場合】

③雪や落ち葉を落とし、先端バーをポール側に近づけます。



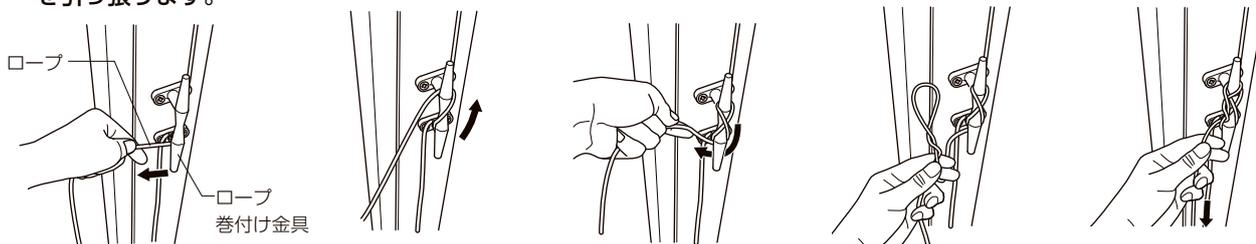
④収納ひもを両端のベルトまで寄せて、キャンバス(布)先端のDリングに引っ掛けます。



⑤ロープは、ロープ巻付け金具に結びます。

■ロープ固定方法

- ①ロープ巻付け金具に引っ掛けて、ロープを引っ張ります。
- ②下から上に斜めに巻き、
- ③8の字に巻きます。
- ④ひねって輪を作り、
- ⑤上の角に通してロープを引れば完成です。

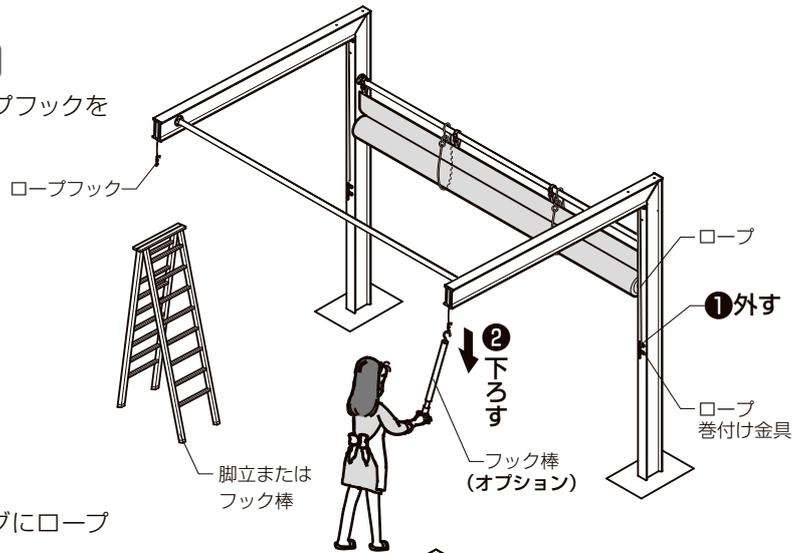


キャンバス（布）を張る前に…

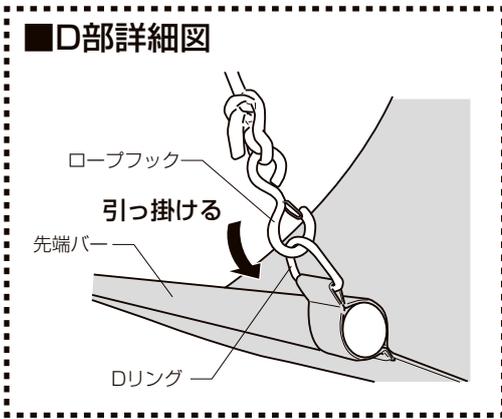
※冬の間、凍結によりキャンバス（布）の張り出しができない場合があります。解けてからご使用ください。

キャンバス（布）の張り方

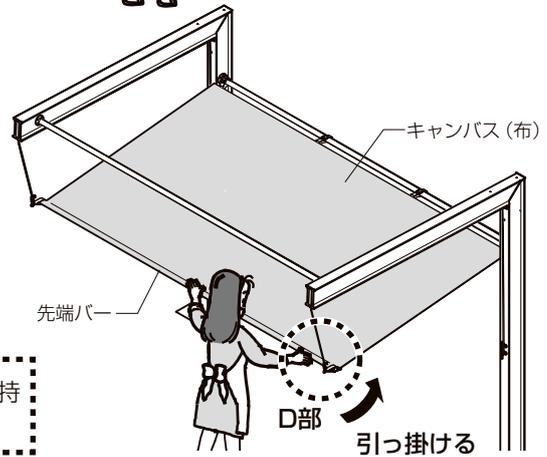
①ロープ巻付け金具に結んだロープをほどき、ロープフックを下げます。



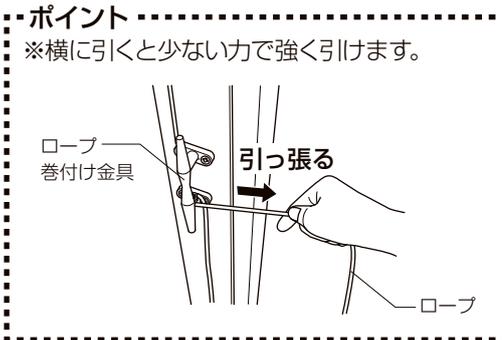
②キャンバスを出し、先端バーを持ったままDリングにロープフックを引っ掛けます。



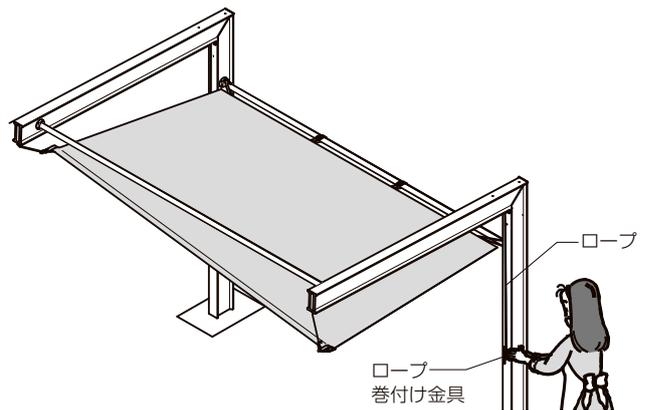
ポイント
※先端バーをしっかり持ち続けてください。



③ロープを引っ張り、ロープ巻付け金具に結んで固定します。

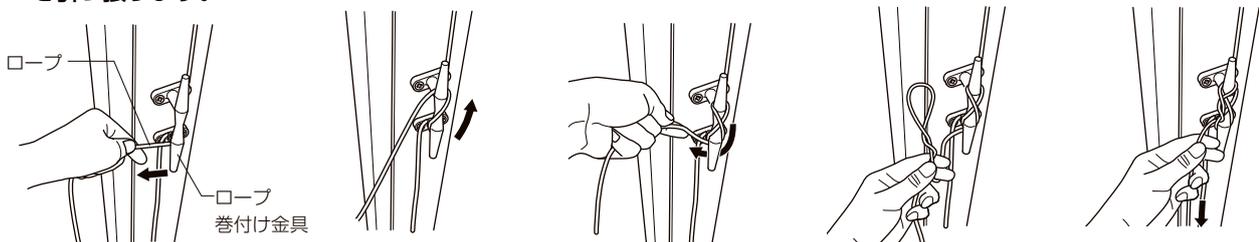


ポイント
※横に引くと少ない力で強く引けます。



ロープ固定方法

①ロープ巻付け金具に引っ掛けて、ロープを引っ張ります。 ②下から上に斜めに巻き、 ③8の字に巻きます。 ④ひねって輪を作り、 ⑤上の角に通してロープを引れば完成です。



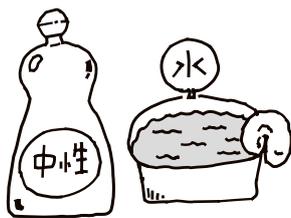
お手入れ方法

商品の点検

- 定期的（年一回程度）に、ねじ・ボルト類のゆるみを点検し締直してください。締直してもガタツク場合は腐食のおそれがありますので、お買い求めの工務店・販売店又は当社LIXIL修理受付センターへご連絡ください。
- 定期的（半年に一回程度）、ロープの結び目を締直してください。もやい結びと玉結びをしてください。結び方の手順はP.3「**結び目がゆるくなっていたら**」をご覧ください。

商品のお手入れ

■アルミ製品



- アルミは比較的腐食しにくい材質ですが、砂・ホコリ・塩分などが付いたまま長い間放置しておくと、空気中の湿気や雨水の影響を受け、腐食の原因になります。お手入れはなるべくこまめにしてください。

■お手入れ回数の最低限の目安

お住まいの立地条件	お手入れ回数
臨海工業地帯	1年に2~3回
海岸地帯・工業地帯	1年に2回
市街地	1年に1~2回
田園地帯	1年に1回

■汚れが軽い場合:

- 水でぬらしたぞうきんで汚れをふき取り、からぶきします。

■汚れがひどい場合:

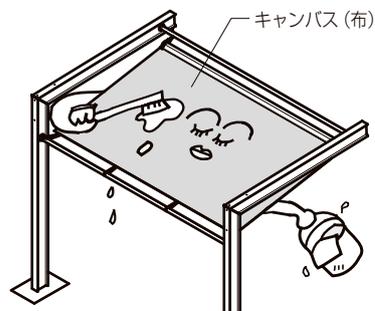
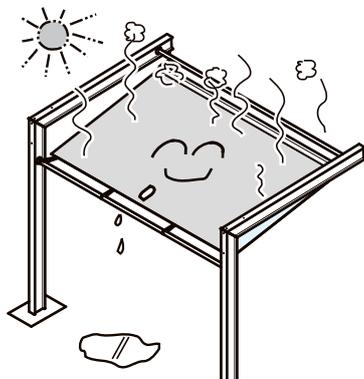
- ①水でぬらしたぞうきんで全体についたホコリ・砂などをふき取ります。
- ②うすめた中性洗剤でひどい汚れを落とし、洗剤が残らないようにふき取ります。
- ③全体をからぶきします。

■キャンパス（布）

- 古くなったキャンパス（布）は、早めに交換してください。強風・衝撃で破損しやすくなります。美観の観点から、3~5年を目安に（保証値ではありません）交換することをおすすめします。
- キャンパス（布）をお手入れする場合は、ぬらしたスポンジでふいてください。中性洗剤を使用する場合は、洗剤が残らないようふき取ってください。（タワシなどの硬い物でこすらないでください。表面の樹脂加工がはがれます。）

- 雨などでキャンパス（布）が濡れた場合は、天気の良い日に開いて乾かしてください。カビの発生や汚れの原因になります。

- キャンパス（布）はこまめにお手入れしてください。汚れがひどいと生地が老化が早くなります。又、キャンパス（布）は3~5年を目安に交換することをおすすめします。



■ロープ

- ロープは消耗品です。ほつれてきたら早めに交換してください。

■お手入れ時のお願い

- 洗剤は必ず中性洗剤をご使用ください。酸性・アルカリ性・塩素系薬品・ベンジン・シンナー・トルエンなどの有機溶剤および有機溶剤入り洗剤などはアルミ型材・ステンレス部品の腐食や塗膜はがれ、キャンパス（布）の変色・色あせを引起こしますので絶対に使用しないでください。誤って使用した場合は、すぐに大量の水で薬品をよく洗い流してください。
- 金属製ブラシ・金ペラなどは、表面の塗膜をキズ付け劣化を早めますので使用しないでください。



■仕様

- ロープ : φ5.4mm8つ打ちビニロンロープ
- キャンパス（布）: ポリエステルメッシュ

商品保証について

本書は、当社の商品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障・損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店に修理を依頼してください。当社支店・営業所・お客さま相談センターにてもご相談を承ります。

- (1)保証者・・・・・・・・株式会社LIXIL
- (2)保証の対象者・・・・・・当該商品の所有者
- (3)対象商品・・・・・・・・LIXILブランドで販売しているエクステリア商品、ガーデンリビング ファニチャー&グッズ商品
- (4)保証内容・・・・・・・・取扱い説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。
- (5)保証期間・・・・・・・・当該商品の施工完了日（お引き渡し日※）から起算して2年間。（電装部品及び木製部品については1年間）ただし、施工を伴わない商品及びガーデンリビング ファニチャー&グッズ商品についてはご購入された日から起算して1年間。
※注）新築分譲住宅の場合は、建築主さまへの引渡し日。
- (6)品質保証の免責事項・保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
- ①当社の手配によらない第三者の加工、組立て、施工（基礎工事、取付工事、シーリング工事、電気工事など）、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合（海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色、腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下、工事中の養生不良による変色や腐食など）。
 - ②取扱い説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合（例えば、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など）。
 - ③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取り付けられた場合の不具合（例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など）。
 - ④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合。
 - ⑤商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗・摩耗など。木製品のささくれ、ヒビ割れ、変色、ねじ、ボルトの緩みや釘の浮きなど）や経年劣化（樹脂部分の変質・変色など）またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
 - ⑥商品又は部品の材料特性に伴う現象（例えば、木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど）。
 - ⑦自然現象や住環境に起因する結露などに起因する不具合（例えば、結露による凍結、サビ、カビ発生など）。
 - ⑧環境が特に悪い地域又は場所に取り付けられたことに起因する腐食及び不具合（例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車や給湯器などの排気ガスが付着して起きる腐食や塗装はく離、異常な高温・低温・多湿による不具合、軟弱地盤による沈下や、倒壊など）。
 - ⑨天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など）により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
 - ⑩実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
 - ⑪犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、またはつるや根などの植物の害、またはそれに関する不具合。
 - ⑫所有者様や第三者による不当な修理や改造（必要部品の取り外し含む）に起因する不具合。
 - ⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
 - ⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合および盗難。

※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。

※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所・お客さま相談センターにお問い合わせください。

※本商品保証は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is availed only in Japan.）

2016年2月

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXILオフィシャルサイトまで

<http://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

●商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

